

# 扉を開こう

No.64

令和7年11月13日発行

【発行・編集・お問い合わせ】  
館林市役所 共生社会推進課  
TEL:0276-47-5120

ひとりで悩まず、相談してください。



DVや性暴力に  
気づいたら  
相談されたら

そのとき、私たちにも  
できることがある。

あなたの考えや気持ちを押し付けず、まずは寄り添って話を聞くことから、始めてみませんか。  
そして、どんな時も「あなたは悪くないよ」と伝えてください。

年齢・性別を問わず相談できる窓口があることを伝えてください。

性犯罪・性暴力		配偶者・交際相手からの暴力	
SNSで相談 <b>Cure time (キュアタイム)</b>	電話で相談 <b>#8891</b>	配偶者・交際相手からの暴力 チャットで相談 <b>DV相談 プラス</b>	電話で相談 <b>#8008</b>
性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター #8103	性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター #8103	パートナーは DV相談ナビ	パートナーは DV相談ナビ 女性に対する暴力根絶のためのシンボルマークです。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

被害を受けた方は悪くありません。  
被害に気づいたら、相談窓口を  
被害者の方へ伝えてください。

あなたの  
からだとこころは、  
あなた自身のものです。

いつ、  
どこで、  
だれと、  
どのような性的な関係  
を持つかは、  
あなたが決める  
ことができます。

同意のない性的な  
行為は「性暴力」です。

女性に対する暴力をなくす運動  
11月12日～11月25日

パープルリボンは  
女性に対する  
暴力根絶のための  
シンボルマークです。



キュアタイム



DV相談プラス



## 館林市DV電話相談

館林市配偶者暴力  
相談支援センター

**0276-47-5176**

(月～金9:00～17:00  
祝日・年末年始を除く)

## 男性DV被害者相談

DVに悩む  
男性のための電話相談

**027-263-0459**

(毎月第2・4水12:00～13:30)

## 警察相談専用電話

DVやストーカーなど  
警察に相談したいこと

**#9110**

(24時間受付)

## DV相談+(プラス)

専門の相談員が  
一緒に考えます

**0120-279-889**

(24時間受付)

# 男女共同参画の視点から考える防災



日本では、地震や台風、豪雨による河川の氾濫や土砂崩れなど、異常気象による災害が後を絶ちません。



館林市は、利根川や渡良瀬川が氾濫したら、多くの地域が浸水する可能性があります。いつどこで災害が起こるか分からぬという状況にあります。

自分たちができること、一緒に考えてみましょう。

## 館林市の取り組み

館林市では男女共同参画の視点を踏まえた防災の取り組みとして、防災施策の中心的な役割を担う館林市防災会議において女性委員の参画、生理用品等の備蓄品の購入など防災対策の推進に努めています。



## 防災・災害対策は多様な視点で

住民組織のリーダーは男性が多く、特に被災時には、女性をはじめ、支援を必要とする人たちの声が届きにくい状況となっています。



実際に市民意識調査では、「避難所運営や備蓄品に女性の視点を取り入れること」「防災の方針決定の場に性別にかかわらず参画できること」が必要であるとの回答が多くありました。



この状況を改善するためには、方針決定過程への女性参画や、固定的な性別役割分担意識の解消をはじめ、多様な視点に配慮した取り組みが必要です。

日頃から防災訓練、地域の自主防災会、災害ボランティアに参加し、地域の人たちとの災害時に支え合える関係づくりをすすめることも大切です。

家庭や地域における防災意識の向上や防災対策の必要性について啓発を推進します。